



—— 三木支部設立記念座談会 ——

# 地域の未来を変えるのはオレたちだ!

## ～三木支部設立にあたって～

【出席】

三木支部 支部長

**平井 陽介氏**

(株)グッドワーク  
代表取締役

三木支部 幹事長

**渡辺 功一郎氏**

ダイレクト(株)  
代表取締役

【司会】

広報・情報化委員会 委員長

**佃 俊一郎氏**

(株)ウェブズ工房  
代表取締役

### 三木支部設立の経緯について

**司会** 早速ですが、三木支部支部長の平井さんにお伺いします。三木支部設立の経緯について聞かせてください。

**平井** 去年3月に三木町で「中小企業振興基本条例」ができました。それに伴い、条例作成時に香川同友会に関わっていただいたことと、また三木高校のインタビュースhipが注目されていたこともあり、三木町にも同友会が必要ではないかという機運が高まり、設立に向けて動き始めました。設立を準備する段階から三木町の役場関係者に、「もしかししたら三木町に同友会の支部ができるかもしれない」と伝えたところ、とても乗り気で、それはとてもいい話なので、ぜひ作ってほしいというお言葉を頂きました。行政としての三

木町の期待と賛同が追い風になり、三木支部設立に向けて話が一気に進みました。

### 三木支部設立に携わって

**司会** ありがとうございます。このタイミングでいうことは、2025年に香川で開催予定の青年経営者全国交流会(青全交)を見据えて、今からの準備段階とすることで、三木町には盛り上げてもらえたらと思っています。

では続いて幹事長の渡辺さんにお聞きします。三木支部設立にあたっては、幹事長としての立場から何かとご苦労があったのではないかと思います。無事設立總會を終えられた今、設立に関しての感想など話していただけますか。

**渡辺** そうですね。取り立てて苦労をしたという記憶

はないのですが、強いてい  
えば支部会員を集めるとこ  
ろでしょうか。

三木支部の設立は何もな  
いところからいきなり立ち  
上がったのではなく、中小  
企業振興基本条例の制定と  
並走の形での支部立ち上げ  
だったので、会員の皆さん  
は結構長い期間、基本条例  
制定に携わってきた方が多  
く、香川同友会三木支部設  
立前から、ある程度の知識  
と経験を持っておられる方  
が殆どでした。

ですから、とっつきにく  
い難しい話に対しても皆さ  
ん理解が早く、その点はと  
ても助けられたと思いま  
す。

ただし、それに甘えるの  
ではなく、話し合いに関し  
てはできるだけわかりやす  
いテーマを選ぶようにはし  
ました。

**三木支部は地域に特化した支  
部、支部設立は町の中小企業  
振興基本条例と深い関わりが**

**司会** そうでしたか。官民  
一体となって基本条例を踏  
まえた上で三木町に三木支  
部設立という形になったわ  
けですね。その点に関して  
はやはり大変なご苦労が  
あったように思います。

では次の質問です。平井  
さんは、どんな支部活動を  
していきたいと思われませ  
か。例えば、新しい支部な  
のでこういう企画に取り組  
みたいとか、例会について  
も何か考えておられること  
があれば聞かせてくださ  
い。

**平井** 三木支部は

非常に地域に

特化した

支部だと

受け止め

ています。

ですから、地

域の中の会員さん同士で何  
かしらの繋がりをもちたい  
という思いは強くありま  
す。もちろん、商売上の繋  
がりもそうですが、繋がり  
の中で同じ悩みを共有した  
り、地域の課題を一緒に  
なって解決できるような、  
そんな取り組みが三木支部  
の中でできればと考えてい  
ます。

**地域の課題は**

**司会** ありがとうございます

す。地域の課題というは何  
かありますか。

**渡辺** これは私の考えです

が、結局のところ若者が  
帰って来たり、他県から移  
住して来た人たちに定着し  
てもらえる魅力あるまちづ  
くりの中で、中小企業がど  
う関わっていけるのかとい  
うことだろうと思います。  
**司会** 確かにそうですね。  
これは香川県全体の問題で  
もあると思いますが、三木  
支部は新しく設立された支  
部として、他の支部の会員  
の注目を集めています。地  
域に特化した三  
木町らしい





企画などが出てくれば、いろいろと参考になることが多くあるように思います。

## 一番は頼られる存在になる

### こと

**司会** では平井さんにお聞きします。平井さんは三木支部を地域でどんな存在にしたいと思っていますか。

**平井** 一番は頼られる存在です。

**司会** そうですね。三木町という限定されたエリアの中で、いろんな形で三木支部が地域のために取り組むことは可能だと思います。例えば、「あてにして、あてにされる」、そういうことに対して、ふんわりとした思いでも結構です。こういう思いだという、経営指針を創る会の10年ビジョン的なものを話していただけますか。

**平井** わかりました。3年ぐらい前に三木高校の生徒

さんたちが、三木町の課題を見つけて

来て、こう

いう課題が

あるので、それを

解決していきませんかと発

表までする授業だったので

すが、それに対する町の回

答を見たとき驚きました。

殆どが「前例がありません」

「これは無理です」の回答で

した。

それを見たとき、この回

答で終わってしまうのは生

徒たちが可

哀そうだと思

うと同時に、これ

らの課題の中には、も

しかしたら私たち企業がで

きるものがあるかもしれな

いと思えました。

ただ残念なことにその情

報すら私たち企業の人間に

は届いていませんでした。

そんなことから、我々はま

だまだ三木町にとって頼ら

れる存在ではないという現

実を突き付けられたよう

で、とても寂しいものがあ

りました。

そういうことから、頼ら

れる存在になりたい。他で

は無理だったけれど、もし

かしたら同友会だったら何



とかしてくれるかもしれない。そんな存在になりたいと強く思いました。

### 町役場と同友会、三木高校が三者一体に

**司会** ありがとうございます。先を見据えた素晴らしいご意見だと思います。

三木町役場と同友会、三木高校の生徒さんの三者が上手く絡み合って町が活性化すればと思います。渡辺さん、どうですか。

**渡辺** 三木町内の中小企業の経営者それぞれが主体者意識を持つことが大事なよきな気がします。それによって町内に小さくても輝く企業が一社でも多く誕生すればと思います。

**司会** ありがとうございます。新ビジョンに「若者が生き生きと輝ける土壌を創る」とあります。このビジョンを続けていけば光り

輝く三木町になっていくように思います。

**渡辺** そういう意味でももっと広い視野を持つてもらいたいと思います。

**平井** そうですね。町内だけでなく、もっと香川県内や全国に出ていくことで、改めて自社の存在や立ち位置がわかるので、それを意識するようなことを支部の

中でしていきたいと思っています。



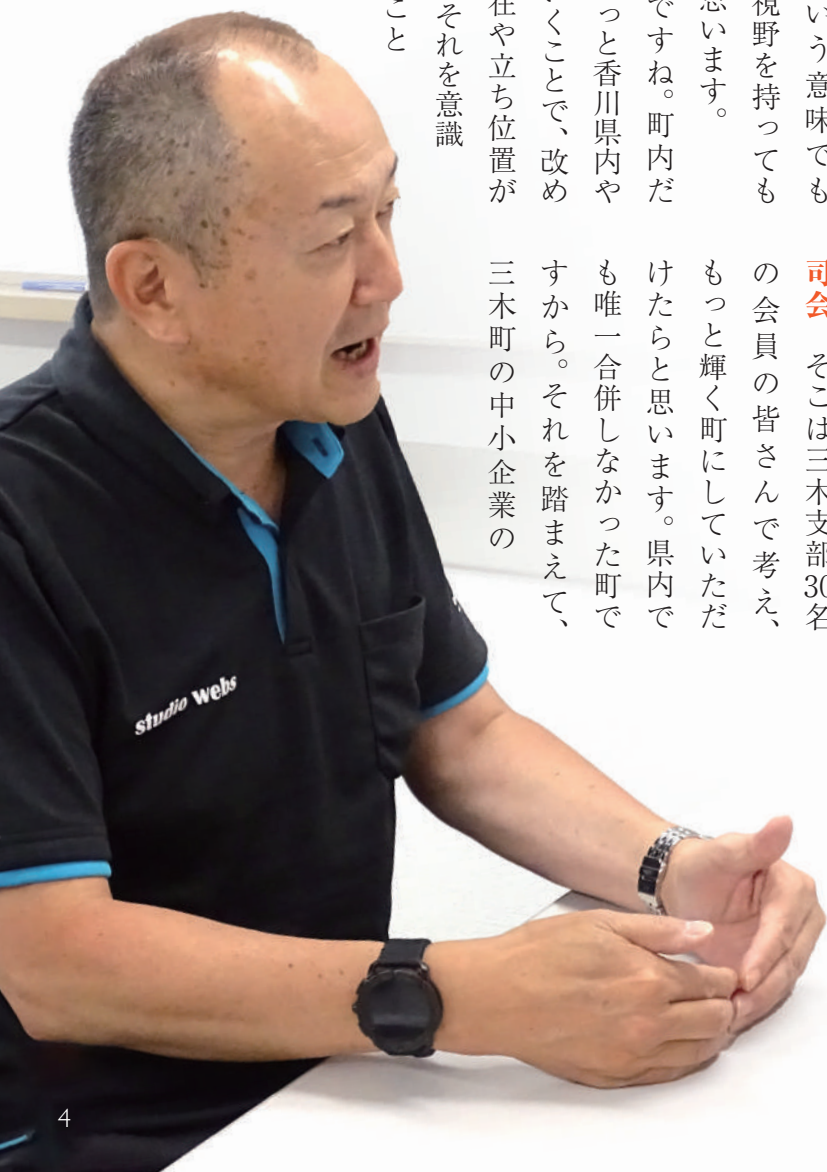
### 若者が生き生きした町、輝く町に

**司会** そこは三木支部30名の会員の皆さんで考え、もっと輝く町にしていただけならと思います。県内でも唯一合併しなかった町ですから。それを踏まえて、三木町の中小企業の

安定経営が将来も続くよう実践していただき、それを香川県全体に広げていただけたらと思っています。

では、三木町に対する思いや、またどんな町にしていきたいかについて、ご意見を聞かせてください。

**平井** やはり、若者が生き生きとして、若者らしく働けるような町、ずっと住み続けたいと思う町であって







ほしいと思います。

実際、三木町に住んでいて、町が寂しくなるのは嫌ですから、魅力のある町づくりをしなければと考えます。

**司会** これからもずっとそれを続けていくことが今、私たちが抱えている課題ですよね。渡辺さんはいかがですか。

**自分たちの活動が地域の活性化に繋がることを願って**

**渡辺** そもそも三木町はとも魅力のある町であり、

魅力のあるスポットがたくさんあるにも関わらず、認知度が低いというか、それが上手く発信できていないように感じます。

では私たちがどう関わっていけるかというと、中小企業の活躍ももちろんですが、町の魅力、地域の魅力をいかに発信していくかが大事ではないかと思えます。

**司会** イメージ戦略で地域を盛り上げていくのは、大きなテーマのように思いますが、そこに三木支部がどう

関わっていくかが同友会に求められているような気がします。それができれば町も三木支部も活性化されるのではないのでしょうか。

**会員さんへのメッセージ**

**司会** 最後になりますが、おふたりに会員さんへのメッセージを一言ずつお願ひしたいと思います。

**渡辺** 三木支部ができて終わりではないので、魅力あるまちづくり、支部づくりに取り組み、それがいつか香川同友会全体に広がって

いけるようになればと思います。

**平井** 同感です。私たちの活動が地域の活性化に繋がっていくことを目標に歩んでいきたいと思えます。

**司会** 平井さん、渡辺さん、本日はお忙しい中、貴重なご意見をありがとうございました。これからの活躍を期待しております。本日はどうもありがとうございました。

